

2021年度通常公募 団体情報シート					
団体名	認定NPO法人藤沢市民活動推進機構		団体web サイトURL	http://f-npon.jp/	
申請事業名		申請受付番号		2127	
主眼	ともに生きる民間コミュニティの場整備事業		申請事業の分野①	①草の根活動支援事業	
副眼	地域課題解決型民間コミュニティスペースの設立と運営の安定化		申請事業の分野②	①-2 地域ブロック	
			申請事業の分野③	関東ブロック(茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、神奈川、東京、山梨)	
優先すべき社会の諸課題選択科目					
領域①	1)子ども及び若者の支援に係る活動		領域②	2)日常生活又は社会生活を営む上での困難を有する者の支援に係る活動	
分野①	-		分野②	-	
①	経済的困窮など、家庭内に課題を抱える子どもの支援		④	働くことが困難な人への支援	
②	日常生活や成長に困難を抱える子どもと若者の育成支援		⑤	社会的孤立や差別の解消に向けた支援	
-	-		-	-	
領域③	3)地域社会における活力の低下その他の社会的に困難な状況に直面している地域の支援に係る活動		領域④	4)その他	
分野③	-		分野④	-	
⑥	地域の働く場づくりや地域活性化などの課題解決に向けた取組の支援		-	-	

申請事業概要	
<p>*ともに生きる社会かながわ憲章の「誰もがその人らしく暮らせる地域社会」の実現に向け、いついかなる時にも信頼のおける居場所であるコミュニティスペース（カフェ等）があることは、唯一無二と考えている。民間主導の施設環境整備と運営組織の基盤強化にあたり、自己診断ツールを用いて組織の課題を抽出し、専門家による伴走支援を実施していく。短期的な財政基盤を含め経営基盤強化を図り、社会的弱者の多様な課題の解決への中間支援機能を持つ、信頼のおける持続可能なコミュニティスペースを構築し、最終的な受益者である社会的弱者の孤立化・孤立化の改善を目指す。コミュニティスペースの自主運営は、人的というよりは、財政的に大変厳しいため、経営能力向上は勿論のこと、地域資源の活用についても支援を実施する。最終的に自走し、持続的に運営を実行できるように、それぞれの組織の強みを活かしたマネジメント支援を強化していく。さらに、地域の多くの資源を巻き込む力や協働するための組織強化への支援を実施する。特に、近年の企業におけるNPO/NGOとの関係を強めた社会貢献活動へのアプローチは、本基金の活用の際に、特微的と考え積極的に進めていく。</p>	

団体組織情報		
1	●設立・法人取得年月日	
	設立年月日	1998/12/1
	法人格取得年月日	2001/3/1
2	●団体概要	
	団体概要	<p>●NPO支援事業・藤沢市民活動支援施設の管理運営・学生のNPOインターンシッププログラム・組織基盤強化のためのセルフチェック及び伴走支援事業他 ●地域活性化事業・クラウドファンディング企画支援・藤沢市民応援団 藤沢ビッグウェーブの運営・市民祭り等市内イベントの企画運営・農福連携マッチング等支援事業他 ●災害復興支援事業・東日本震災・熊本地震における災害復興団体への支援活動・水害被災地における団体支援活動</p>
3	●代表者情報	
	代表者名	手塚 明美
	代表者の役職	理事長
	代表者名 2	-
	代表者の役職 2	-
4	●役員	
	役員の数	7人
	(その内) 監事/監査役・会計参与の数	2人
	置いている監事のうち公認会計士または税理士の数	0人
5	●事務局職員	
	職員・従業員合計	21人
	以下、職員・従業員の内訳	
	常勤・有給・有期	13人
	常勤・有給・無期	0人
	常勤・無給(有期・無期)	0人
	非常勤・有給・有期	8人
非常勤・有給・無期	0人	
	非常勤・無給(有期・無期)	0人
6	●資金管理体制	
	決済責任者、経理担当者、通帳管理者のうち、決済責任者と通帳管理者が異なること	はい
7	●区分経理・帳簿	
	1.必要な会計帳簿が備えられている	はい
	2.業務別に区分経理ができる体制である	はい
8	●監査	
	年間決算の監査を行っているか	①監事を実施

助成実績		
1	前年度の助成件数 (件)	総数 18団体 以下内訳。・NPOのためのウィズコロナ応援基金：8団体・FAVVO湘南：10団体
2	前年度の助成総額 (円)	総額 9,454,420円 以下内訳。・NPOのためのウィズコロナ応援基金：348,400円・FAVVO湘南：9,106,020円
3	<p style="text-align: center;">助成事業の実績内容</p> <p>【組織の実績と成果】2020年6月「NPOのためのウィズコロナ応援基金」を創設。資金の一部に、株式会社伊藤園との協働事業により、自動販売機の売り上げの一部を市民活動組織へ支援する仕組み「藤沢市地域活性化支援ベンダープロジェクト」による資金と市民からの寄付を充当。8団体 348,400円助成。また、クラウドファンディングの事務局として、2015年度より31件の企画や進捗のサポートを行い、非達成が4件あるものの、獲得寄付合計額は2999万円となり、団体の資金調達の一助となっている。【理事長の実績】公益財団法人かながわ生き生き市民基金の創設メンバーとして2013年より参画し、現在も理事及び選考委員長として活動を続けています。この間、メイン助成である「福祉助け合い基金」は15期までで、168団体5490万円の助成となっています。また、2020年に実施した「新型コロナ対応緊急応援助成」は第4次まで実施し、延べ187団体1511万円の助成をした。東日本大震災後の復興に関わる助成では、大和証券フェニックスプログラム、タケダ・赤い羽根 広域避難者支援プログラムに審査員として協力した。「中央ろうきん助成プログラム」では、神奈川県予備審査員として2013年度より協力し、新助成「若者助成制度」には助言者として参加させていただき、その後の助成にもかかわっている。その他、行政主導の補助金は、藤沢市をはじめ、相模原市、横浜須賀野市、横浜市、綾瀬市、大和市、座間市、鎌倉市、平塚市、二宮町、藤市など各地の審査員を務め、2019年2020年は公益財団法人東京都歴史文化財団アーツカウンシル東京の助成に関する外部有識者としてのヒアリングもお受けした。【実績と成果で得られた知見の共有】以上の実績は、すべて申請組織である藤沢市民活動推進機構のスタッフにケーススタディ的に情報共有し、審査選考委員の交代を図ることも積極的に進めている。申請にあたり、これらすべての知見をスタッフへ引継ぎ、全力で取り組む所存。</p>	

誓約確認等		システム入力
欠格事由に関する誓約	誓約	チェックあり
業務に関する確認	業務1.1の確認	チェックあり
	業務1.2の確認	チェックあり
	業務2の確認	チェックあり
	業務3	該当なし
	業務3の確認	チェックあり
個人情報保護に関する基本方針の同意	同意	チェックあり